



## INDEX

- ・ 令和5年度成鶏更新・空舎延長事業について ..... 1
- ・ 「飼料米検査」の令和5年度実績 ー検査重量の最大値を更新ー ..... 2-3
- ・ 農林水産省よりインボイス制度に関する新たなパンフレットについて ..... 4
- ・ 統計データ ..... 5
- ・ 協会活動報告 ..... 6

## 令和5年度成鶏更新・空舎延長事業について

令和6年2月1日、鶏卵の標準取引価格が174円/kgと、引き続き安定基準価格190円/kgを下回ったことから、2年ぶりとなる令和5年度成鶏更新・空舎延長事業が発動となりました。

その後、鶏卵価格は徐々に回復し、同2月27日に標準取引価格が197円/kgと安定基準価格を上回ったことから、その前日である26日に成鶏更新・空舎延長事業の発動期間は終了となりました。発動期間は26日間と、これまで10回発動された中では、平成24年度第2回発動の9日間、令和4年1月発動の20日間に次ぐ短さでした。

今回の成鶏更新・空舎延長事業の参加状況（通報書ベースのため未確定値）は次のとおりです。

（令和6年2月28日現在）

|          | 合計            | 10万羽以上        | 10万羽未満      |
|----------|---------------|---------------|-------------|
| 参加生産者数   | 147           | 77            | 70          |
| 出荷羽数(羽)  | 4,550,567     | 3,812,280     | 738,287     |
| 60～89日   | 1,550,237     | 1,368,787     | 181,450     |
| 90～119日  | 1,792,379     | 1,461,474     | 330,905     |
| 120～149日 | 1,207,951     | 982,019       | 225,932     |
| 奨励金(円)   | 2,179,920,299 | 1,683,090,480 | 496,829,819 |

【お問い合わせ】

業務第1部 Tel:03-3297-5515



## 「飼料米検査」の令和5年度実績 － 検査重量の最大値を更新 －

輸入原料を元とする飼料価格の高騰が以前の水準まで落ちつく気配を見せない情勢の中、国内産の穀物を利活用する飼料米の重要性は非常に高いといえます。当協会は、食料自給率の維持向上のため飼料米等の生産拡大を推進する国の方針に基づき、飼料米を利用した鶏卵の生産拡大に資するため、本事業に積極的に取り組んでいます。

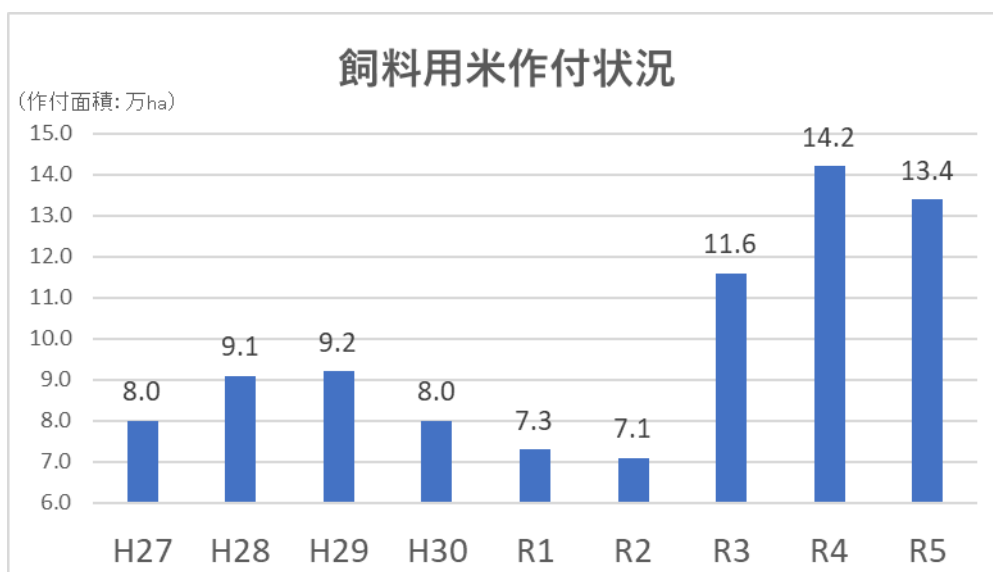
令和5年度（R5年8月～R6年1月）は、14県、229名の稲作生産者より検査請求があり、計440件、7,479トンにのぼる飼料米の検査が実施されました。

直近の統計では、全国の飼料米作付面積は微減となりましたが（図1）、協会所属の検査員が実施した検査重量は、過去最大値を更新する結果となりました。

（図2）が検査件数・重量の推移です。

検査件数は検査開始年度より一貫して減少を続けていましたが、R3年度に増加に転じ、その後ほぼ同水準を維持しています。また、検査重量はR3年度以降増加を続けており、今年度も過去最高の検査重量となりました。初年度以降、一件当たりの検査重量は一貫して増加を続けており（図3）、検査件数の安定的な推移と相まって検査重量大幅増に結びついたものと思われる。

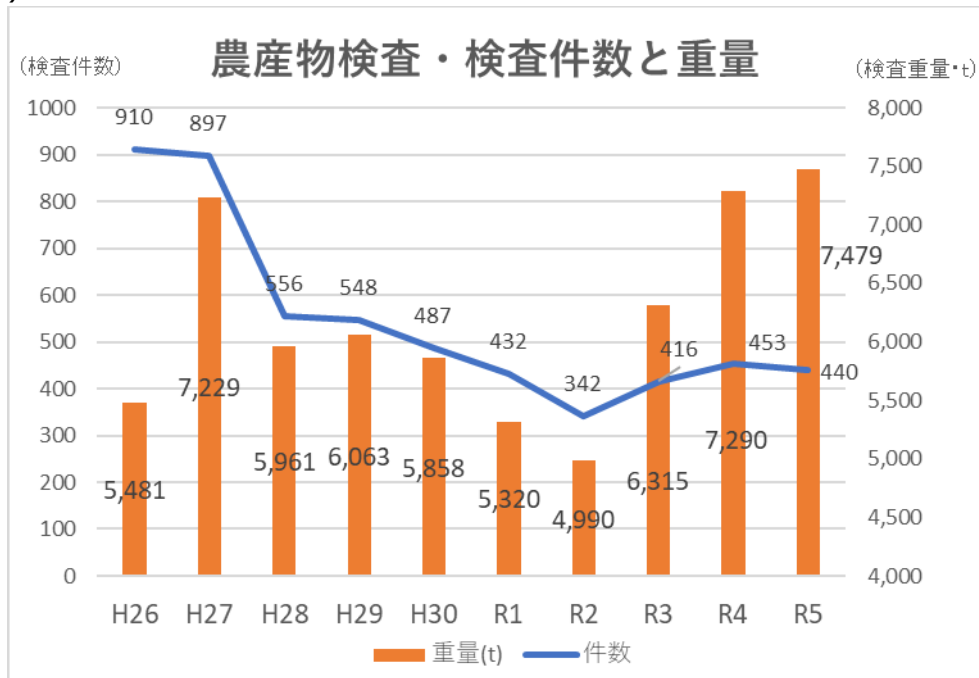
（図1）



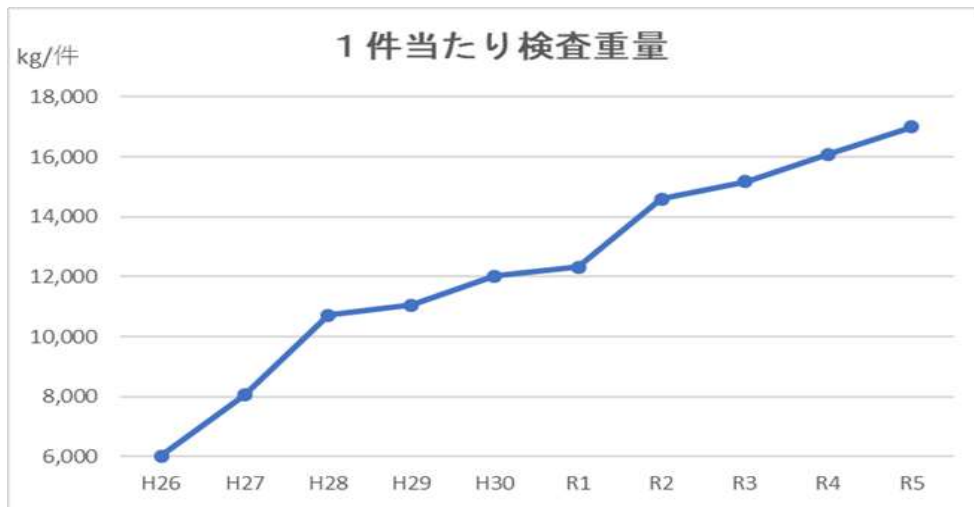
【 飼料用米をめぐる情勢について（農林水産省農産局）より 】



(図2)



(図3)



当協会としては、飼料米などの生産拡大を推進する国の方針に基づき、食料自給力の維持向上のため引き続き飼料米検査業務の支援を行っていく予定です。

日本養鶏協会は、平成26年度より登録検査機関として活動を開始。  
 飼料米を利用する養鶏生産者自らが検査員となり自社使用となる飼料米の検査を行うため、日本養鶏協会が登録検査機関として国の認定を受け検査員の支援を行っている。  
 現在、14県：39名の方が協会所属の農産物検査員として検査業務を実施。

【お問い合わせ】

業務第3部 Tel:03-3297-5515



## 農林水産省より インボイス制度に関する新たなパンフレット (農林漁業者・食品事業者向け) について

農林水産省よりインボイス制度に関する新たなパンフレットについてお知らせがありましたのでご案内します。

令和5年(2023年)10月から始まった消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)のポイントや、農林漁業者・食品産業事業者の皆様における留意点がまとめられておりますので、是非ご活用ください。

<農林漁業者・食品産業事業者向け>



農林漁業者・食品産業の事業者向け  
インボイス制度パンフレット(簡易版)  
出典: 農林水産省 HP

農林漁業者・食品産業の事業者向け  
インボイス制度パンフレット(詳細版)

### ■ 農林水産省 HP

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/tyosei/inboisu.html>

### 【お問い合わせ】

農林水産省 経営局総務課調整室

代表: 03-3502-8111 (内線: 5110) ダイヤルイン: 03-3501-1384



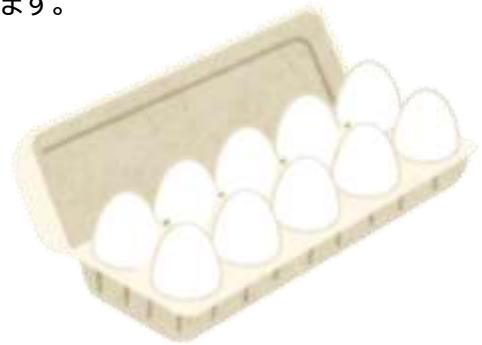
## 統計データ



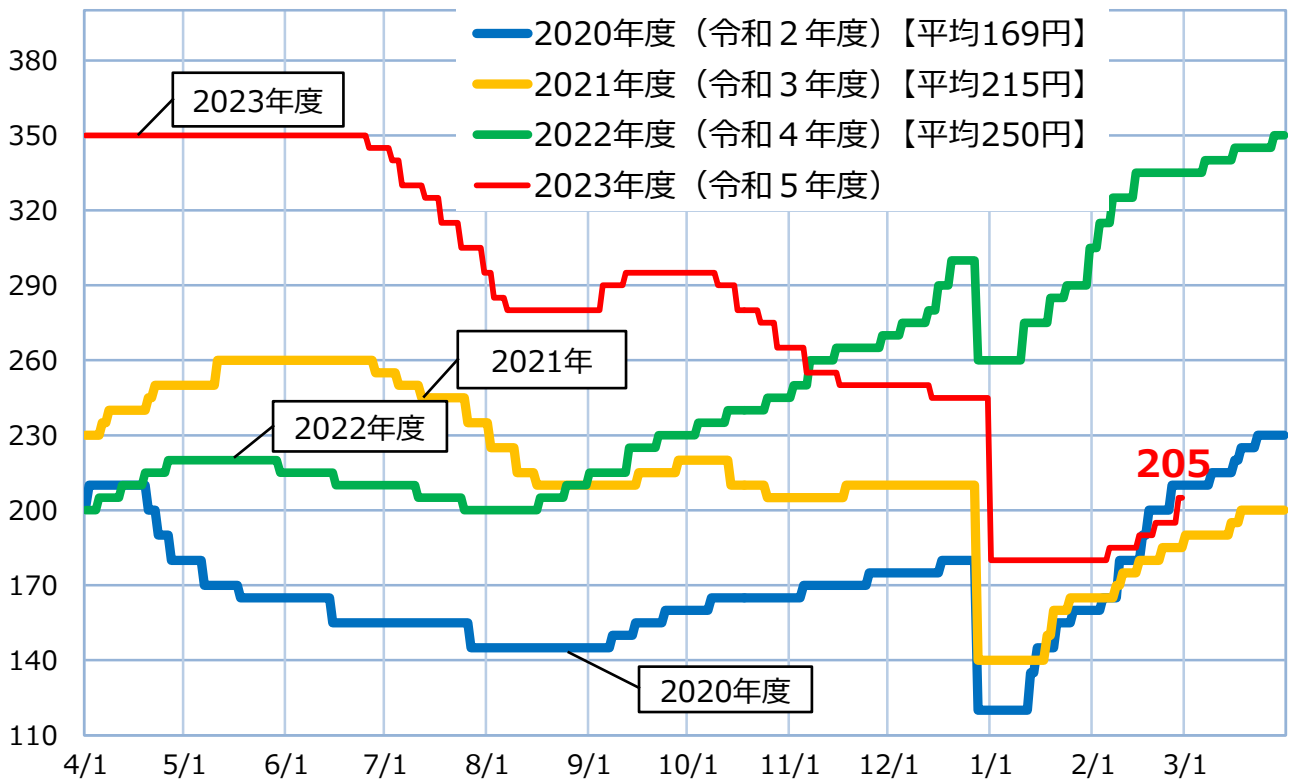
### 鶏卵相場動向 — 過去10年間の2月相場 東京全農Mサイズ 円/kg

|       | 平均値 | 高値  | 安値  |
|-------|-----|-----|-----|
| 平成27年 | 209 | 233 | 199 |
| 平成28年 | 209 | 233 | 194 |
| 平成29年 | 204 | 228 | 184 |
| 平成30年 | 189 | 218 | 164 |
| 令和元年  | 152 | 183 | 139 |
| 令和2年  | 185 | 212 | 174 |
| 令和3年  | 183 | 230 | 154 |
| 令和4年  | 175 | 205 | 159 |
| 令和5年  | 327 | 359 | 299 |
| 令和6年  | 190 | 229 | 174 |
| 平均値   | 202 | 233 | 184 |

令和6年2月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値229円は、過去10年の平均値233円を4円下回り、安値174円は、過去10年の平均値184円を10円下回っています。



### 鶏卵相場推移 2020年度～2023年度 東京全農Mサイズ 円/kg



鶏卵相場は年始の180円から2月末まで下がることなく205円まで上昇しています。



## 鶏卵関係主要計数 — 令和5年12月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

|                | 雛餌付羽数(出荷) |        | 配合飼料出荷量 |       | 家計消費量  |        | 鶏卵相場    |         |
|----------------|-----------|--------|---------|-------|--------|--------|---------|---------|
|                |           |        | 成鶏用     |       | 一人当たり  |        | 東京全農M   |         |
|                | 数量(千羽)    | 前年比    | 数量(千ト)  | 前年比   | 数量(g)  | 前年比    | 前年      | 本年      |
| 5年 1月          | 8,475     | 99.3%  | 447     | 96.7% | 898    | 96.8%  | 151     | 280     |
| 2月             | 8,289     | 95.6%  | 424     | 93.7% | 849    | 94.8%  | 175     | 327     |
| 3月             | 9,470     | 102.4% | 475     | 92.3% | 828    | 86.3%  | 195     | 343     |
| 4月             | 8,715     | 98.6%  | 436     | 89.6% | 846    | 92.2%  | 211     | 350     |
| 5月             | 9,349     | 100.5% | 462     | 97.0% | 833    | 89.0%  | 219     | 350     |
| 6月             | 9,641     | 114.1% | 443     | 90.9% | 817    | 94.9%  | 213     | 349     |
| 7月             | 9,325     | 103.4% | 428     | 96.9% | 813    | 88.8%  | 205     | 320     |
| 8月             | 8,694     | 102.5% | 434     | 93.0% | 859    | 97.9%  | 204     | 282     |
| 9月             | 8,053     | 102.9% | 427     | 92.4% | 849    | 96.2%  | 223     | 292     |
| 10月            | 8,801     | 104.7% | 457     | 97.3% | 891    | 93.2%  | 239     | 283     |
| 11月            | 8,671     | 98.9%  | 466     | 96.6% | 876    | 96.2%  | 262     | 254     |
| 12月            | 9,584     | 105.6% | 501     | 98.4% | 951    | 100.8% | 284     | 247     |
| 1年間合計<br>平均(%) | 107,067   | 102.4% | 5,400   | 94.6% | 10,310 | 93.9%  | 215(平均) | 306(平均) |

- ・雛餌付羽数は、9,584千羽（前年比105.6%）と前年比5.6%増となりました。
- ・配合飼料出荷量は、501千トン（前年比98.4%）と前年比1.6%減となりました。
- ・鶏卵の家計消費量は951グラム（前年比100.8%）と前年比0.8%増となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の37円安を示しました。

## 協会活動報告

鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)① 価格差補填事業の事業参加者との  
契約数量（単位：t）

|        |           |
|--------|-----------|
| 令和 2年度 | 1,957,918 |
| 令和 3年度 | 1,840,695 |
| 令和 4年度 | 1,794,699 |
| 令和 5年度 | 1,731,712 |

② 標準取引価格

令和6年2月 183.35円/kg

③ 鶏卵価格差補填事業

補填基準価格 209円/kg

安定基準価格 190円/kg

日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

Tel：03-3297-5515 Fax：03-3297-5519 発行日：2024年3月8日

編集・発行責任者：浅木 仁志(info@jpa.or.jp)